

DNHD12ESNMPⅢファームバージョン表

Ver.	更新内容	対応MIB定義ファイル	更新時期
1.00	新規作成	HDxESNMP3_ver1.00.mib	2012.02.21
2.00	<ul style="list-style-type: none"> ・新規MC (DN1700E、DN6700E、DNIOAE) 対応 ・arptableコマンド追加 ・contact-ioコマンド追加 ・MC設定/RemoteMC状態表示用Web画面追加 ・NNMポート監視フィルタリング機能追加 ・DN5700E Remote監視機能拡充 ・FTP Rename機能削除 ・FTP コマンド待ち時間60秒→300秒へ変更 ・reboot動作変更 ・MC設定初期値追加 ・2ポートセレクト同期機能のDNIOAへの対応 	HDxESNMP3_ver2.00.mib	2012.08.27
2.01	<ul style="list-style-type: none"> ・TCP/IPプロトコルスタック生成タスク スタック容量拡大 ・ログアウト処理変更 ・MDIOドライバ修正 ・SNMPトラップパケット内容見直し 	HDxESNMP3_ver2.01.mib	2012.09.14
2.02	<ul style="list-style-type: none"> ・新規MC (DN6710E) 対応 ・改良MC (DN5810E (Rev.F以降)) 対応 ・基板上DIPスイッチによる、MC設定初期値変更 ・SFP受光パワー監視機能追加 ・リンクダウン中もSD検出していれば、SFP受光パワー表示するよう変更 ・Web経由での設定保存機能追加 ・MC (LPT有効) についてのログ簡素化機能追加 ・FTP「dir」、「ls」コマンド 動作改善 ・ARP待ち時間変更 (2秒→1秒) ・MIBファイルをSMIv1/SMIv2書式の両方について提供 	HDxESNMP3_ver2.02_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.02_SMIv2.mib	2013.03.04
2.03	<ul style="list-style-type: none"> ・改良MC (DN6710E, DN4800E, DN5810E) ・IOAE逆パルス発生コマンド作成 ・MC逆同期コマンド追加 ・IOAEWeb対応 ・IOAEch名作成コマンド追加 ・loopback中リセット時の処理修正 ・polling filter最大値を3→10へ変更 ・I2Cクロック100kbps→75kbpsへ変更 ・SFP異常値表示修正 ・通信不可状態になるエラー修正 ・SFPReadエラー時のSFP表示修正 	HDxESNMP3_ver2.03_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.03_SMIv2.mib	2013.07.16

2.04	<ul style="list-style-type: none"> ・新規MC(DN1810E, DN9830E, DNOSW-AE)対応 ・改良MC(DN4810(RevD以降)、DN1800(RevF以降)、DN2800(RevL以降)、DN6820(RevB以降)、DN5800(RevE以降)) ・IOAE Trapにch情報追加 ・OSWE用コマンド追加 ・I2Cドライバ修正(SFP値算出方法変更、tx_disable時のエラーlog修正、テクニカルアップデート適応) ・TCP/IPバグ修正(デバッグ機能除去) ・Web対応(Webでの設定変更時にlogを残すよう変更、mc-sync設定ページをTOPに追加、IOAE-OM設定ページ修正) ・起動時のMCエラー修正 ・12VFANユニット使用時以外でDN6710Eを4台以上搭載した際に搭載エラーlogを残すように変更 ・DN5700EのSw Mode Change logの修正 ・DN1810Eコマンド対応 ・IOAE TrapにChNmae情報追加 	HDxESNMP3_ver2.04_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.04_SMIv2.mib	2013.12.06
2.05	<ul style="list-style-type: none"> ・DNIOAE-OM不具合対応 ・Reboot処理修正 	HDxESNMP3_ver2.05_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.05_SMIv2.mib	2014.02.11
2.06	<ul style="list-style-type: none"> ・DNIOAE-IM/-OM(Rev.B)対応 ・DNIOAE Open/Short 日本語割り当て機能追加(Web経由のみ) ・MCポート名、チャンネル名のバイト数追加(16bytes→32bytes) ・DN2800E(Rev.L) SD/FEF誤検出対策 ・DNOSWE-A 同期機能改良 ・I2Cバス通信処理修正 ・システムエラートラップ送出追加 ・LinuxからのFTP通信対応 ・mc_sts/pow_sts logの統合 ・10GSFP対応 	HDxESNMP3_ver2.06_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.06_SMIv2.mib	2014.06.30
2.07	<ul style="list-style-type: none"> ・新規MC(DN4820E)対応 ・DNOSWE-A 同期機能にオートリカバリ機能追加 ・MC同期機能の同期先IPアドレス登録可能ホスト数の増加 ・MC同期機能処理修正 ・I2C通信エラー処理変更 	HDxESNMP3_ver2.07_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.07_SMIv2.mib	2014.09.22
2.08	<ul style="list-style-type: none"> ・DN1700E(Rev.B)対応(モード設定追加) ・DN6700E Remote状態表示改善 ・ラックマウントの電源・ファン状態のDNIOAEとの同期機能追加 ・MC一覧表示(statusコマンド実行時)にSignal Detect状態表示を追加 ・MCに搭載されたSFPのRX Pow閾値の上限表示を追加 ・Subnet Mask設定コマンドにて上位ビットから1が連続しない設定値を拒否するよう入力値判定を追加 ・DNIOAEのInverse Pulse設定の最大値を10から100に変更 ・DN4820Eのステータス表示でポートが入れ替わっている問題点を修正 ・OSハンドラ処理時のCPU割り込みマスク設定を変更 	HDxESNMP3_ver2.08_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.08_SMIv2.mib	2015.04.01

2.09	<ul style="list-style-type: none"> ・DN5700のWeb表記改善 ・No mount時にMC設定消去コマンド入力可能 ・MC 設定待ち時間の変更 ・DN1700/DN6700からのmiddle設定範囲修正 ・HTTP有効/無効コマンドの追加 ・MC複数同時設定コマンドの追加 ・基板状態温度閾値変更 	HDxESNMP3_ver2.09_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.09_SMIv2.mib	2015.07.31
2.10	<ul style="list-style-type: none"> ・新規MC(DN5803E、DNAMP)対応 ・DN6710(RevB)対応 	HDxESNMP3_ver2.10_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.10_SMIv2.mib	2016.03.30
2.11	<ul style="list-style-type: none"> ・新規MC(DNOSWE-B)対応 ・FTP通信のwindows10対応 ・FTPファイル転送の不具合修正 ・Basic認証の不具合修正 ・MC設定待ち時間の変更 ・DN1800, DN5810のlogのバグ修正 ・SNMPⅢファームウェア起動時の表示の追加 ・DN4820のSFP異常のログが出ないバグの修正 	HDxESNMP3_ver2.11_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.11_SMIv2.mib	2016.09.15
2.12	<ul style="list-style-type: none"> ・ログ出力の不具合対応 ・ファンの回転数計測の不具合対応 ・DN4810/DN4820のSDログへの対応 	HDxESNMP3_ver2.12_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.12_SMIv2.mib	2016.11.24
2.13	<ul style="list-style-type: none"> ・DN6710E(Rev.C)対応 ・SFPのRXパワー閾値の上限値設定変更対応 ・SFPのTXパワー、RXパワー閾値算出方法変更 ・リモートMC設定のルーチン変更 	HDxESNMP3_ver2.13_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.13_SMIv2.mib	2017.06.21
2.14	<ul style="list-style-type: none"> ・新規MC(DNOSW-C、DN1820E)対応 ・PHYチップのエラッタ対応 ・リンク保護機能のコンフィグファイルの不具合修正 	HDxESNMP3_ver2.14_SMIv1.mib HDxESNMP3_ver2.14_SMIv2.mib	2017.01.09